

崩創

H O S O

崩創展 Destruction & Creation



容器文化ミュージアム

第22回 容器の小さな企画展

崩創展 Destruction & Creation

アルミ缶アートの世界

2025

3.25 TUE → 4.30 WED



TOYO SEIKAN GROUP



CRUSHMETRIC

アーティストノア・デレッダ氏の手から生み出された作品の数々を展示する企画展を開催いたします。本企画展は、東洋製罐グループの製造しているダイヤカット缶と、CRUSHMETRIC社から発売されているボールペン (SwitchPen) の形状が偶然にも同形状であることがきっかけとなっています。缶の強度向上のために宇宙工学を応用したダイヤカット缶と、アーティストの感性から生まれたSwitchPenは、全く異なるアプローチから同じ形状にたどり着きました。そんな偶発的な出会いの中においても、省資源を目的とする東洋製罐グループと、空き缶に新たな価値を与えるアートの発想には、環境に対する共通の想いが存在しました。

 TOYO SEIKAN GROUP



東洋製罐グループの製造するダイヤカット缶は、1969年に三浦公亮・東京大学名誉教授が考案・発表した「PCCP(擬似円筒形凹多面体 Pseudo-Cylindrical Concave Polyhedral) シェル」を参考に開発され、1996年より生産を開始しました。PCCPシェルは、宇宙工学(超音速機の胴体の破壊モデル)の研究過程で、破壊により変形した形状が非常に安定した構造となっていたという発見を基に、考案されたものです。この変形は、「等長変換」と呼ばれ、折り紙のように折っても、素材そのものの

伸び縮みがない形状であり、上下方向の強度はほとんど変わらないにも関わらず、横方向の強度が増す安定した構造でした。この宇宙工学で考え出された「頑丈な形」を応用し、飲料缶の軽量化(材料削減)及び強度維持の両立を狙い開発されたのがダイヤカット缶です。

宇宙工学をベースとした「頑丈な形」を採用することで、ダイヤカット缶は強度を維持しつつ従来比約30%の材料削減を実現しました。

 CRUSHMETRIC



SwitchPenの形状デザインは、アメリカのアーティスト ノア・デレッダ氏の制作している空き缶アートがモチーフになっています。元々ノア氏は、旅行中の退屈のぎとして手を使って空き缶を部分的に凹ませ、変形させる遊びを行っていました。様々な変形を試し続ける中で、美しいアートとなり得る缶のクリエイティブ性に魅了され2004年よりアート表現としての作品制作を始めました。ノア氏は、金属缶を素材として“変形の制限”と向き合いながら、これまで50以上のユニークなデザインを創り出してきました。CRUSHMETRICは2018年、ノア氏のアートワークから生まれたプロダクトブランドです。



CRUSHMETRIC Group Limited

The Future is Taking Shape – CRUSHMETRIC Group Limited (“CRUSHMETRIC”) is listed on London based AQSE Exchange and was co-founded by artist / inventor Noah Deledda.

CRUSHMETRIC is a design and production company that integrates shape changing technology (“CRUSH”) into catalog of products. Designed and invented by artist and co-founder Noah Deledda and the team. This technology is built on his own series of dented aluminum can sculptures. Noah Deledda is an American artist known for painting, sculpture, printmaking and design with an inclination to divergent approach. His most recent acclaim being sculptures that re-contextualize the ordinary, dented aluminum can with a method that embraces the incidental gestures of disposal.

The products of CRUSHMETRIC consists of three lines: the CRUSHMETRIC SwitchPens; the CRUSHMETRIC Tumblers and the Autohedron Chair.

The company will continue to release new products with the CRUSHING technology.

 容器文化ミュージアム
The Museum of Package Culture

容器文化ミュージアムは、容器包装の中にかくれているさまざまな秘密を「ひらく」施設です。文明の誕生と容器の関わりから、最新の容器包装まで、その歴史や技術、工夫をご覧ください。



<https://www.package-museum.jp>

【開催期間】2025年3月25日(火)～4月30日(水)

【開館時間】9:00-17:00 (土・日・祝は休館)

【入場料】無料

【アクセス】〒141-8627

東京都品川区東五反田2-18-1 大崎フォレストビルディング1階

JR大崎駅より徒歩6分

JR五反田駅より徒歩8分



お問い合わせ

東洋製罐グループホールディングス株式会社
E-mail: contact_museum@tskg-hd.com
TEL : 03-4531-4446
FAX : 03-3280-8111